

区民の皆さんの方を合わせて実現しました

小・中学校の教室にクーラー設置 特別教室にも

小中学校へのクーラー設置を求めた当初は「子どもに体に良くない」と、学校は特別教室に設置されませんでした。来年度、小中学校の特別教室にも設置の質問と子どもや保護者などの強い声に押され、

30人学級へ動きが本格化

日本共産党は保護者や教育関係者の皆さんと

文科省は来年4月から小学一年生で35人学級を実施するための予算要求をしています。中学3年

子宮頸がん予防 ワクチン無料に

インフルエンザ混合ワクチン助成も拡大

予防効果が大きいワクチン接種に対する助成拡大を求め続けてきました。その中で、今回、中学一年生と三年生の女子を対象に子宮頸がん予防ワクチンが無料となりま

平成21年度 44億円の黒字決算

高齢者にきわめて冷たい山崎区政

10月4日～8日の五日間にわたり、平成21年度の江東区決算審査特別委員会が開かれ、区議団は、切実な住民要求の実現に向けて論戦を行いました。

21年度決算は、東京都からの交付金（財政調整交付金）が大幅に減収しながらも44億円の黒字、基金総額も808億円となっています。平成21年度は、住民税

大つきかおり議員

特別支援教室 通級学級の増設を



学級（普段は普通教室に通い、必要な時間だけ特別な授業を受ける）に通う子どもが増加しています。

江東区では人口増加の影響もあり、特別支援教室（障害児学級）や通級



別支援教室を設置する学校を増やすこと、また、通級学級の「ことばと聞こえの教室」を早急に増設することを求めました。

2009年度 決算委員会での各議員の質問から

商店街装飾灯の電気代は 全額補助を

正保みきお議員



商店街装飾灯の電気代の補助率は、商店街によって18%もあれば75%もあるなど、大きくかい離しています。

3つの行政委員ポストが

公明元区議の指定席に

今議会に、教育委員、委員会があります。委員会のポストのひとつを公明元区議が長年独占してきました。こうしたあり方に区民

の「おかしい」との声が寄せられています。

民主議員は決算委員会「教育委員の中に識経験者がいないのは問題だ」と区に迫って

長提案に賛成してしまいました。

管理委員会の3つ行政

2010年度第3回定例会 議案に対する態度		共産	自民ク	公明	民主ク	市民
2010年度	一般会計補正予算	○	○	○	○	○
2009年度	一般会計決算 外3特別会計	×	○	○	○	×
町区域の一部変更について						
	水防又は応急措置の業務に従事した者の損害補償に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○
	公衆便所条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○
	小・中学校仮校舎（旧南砂西小学校）改修工事請負契約	○	○	○	○	○
	老人福祉センターの指定管理者の指定について（社会福祉協議会から民間へ委託）	×	○	○	○	○
	江東区教育委員会委員選任同意方について	×	○	○	○	×

○印は賛成 ×印は反対
今定例会には区長から39件の議案が提出され、日本共産党は30件に賛成、9件に反対しました。

斉藤信行議員

中小企業予算を引き上げ 施策の拡充を



中小企業は、日本経済の根幹で地域経済からその対策が重要です。しかし江東区の中小企業予算、決算は14億円程度で他区の半額と低く東部5

ブロックの墨田、江戸川、足立、葛飾区と比較しても金額も一般会計に占める割合でも最低です。斉藤議員は、中小企業予算を増やして商店街の空き店舗対策、装飾灯電気代

きくち幸江議員

紙オムツは介護2以下でもケースにより支給



江東区は要介護度3以上の必要な人に紙おむつの支給をしています。きくち議員は介護度が低くても必要な人には支給すべきであること、また、入院時などの現金支給額7500円は実態に合わせ引き上げるよう求めました。

区は、ケースによって、診断書などの提出で支給する「現金支給額の引き上げは考えてない」と答弁しました。

赤羽目たみお議員

豊住橋のタイコ橋 改修を都に求めよ



四つめ通り（都道）に架かっている豊住橋は急勾配で見通しが悪く、車の事故が頻発しています。また、急坂になっているため、車いすの方や

センターとの連携は確保できるのか」という質問が相次ぎました。

要望していく」と答弁しました。赤羽目議員は、地元地域で改修を求める署名が集められているなど要求は大きい、区としても一日も早く改修を行うよう都に求めるよう質問しました。「区としても



そえや良夫議員

区税納付期限猶予並びに延滞金の減免制度を周知せよ



失業や売り上げの減少、家族の病気などで区税の納付が困難になったときは、納付の猶予や、延滞金減免の制度があります。ところが区民にはこの制度が知られていません。また14・65%という延滞金利も高すぎます。

区は「相談に来れば対応する」と答えました。

すがや俊一議員

アスベスト含有建材の解体工事 住民・現場従事者の安全確保を



区内の解体現場で、工場等の屋根や外壁に多用されている「石綿スレート」・アスベスト含有建材（都条例で手作業解体・粉砕禁止）を高所から投捨て粉砕、シート囲いもない大型重機による「ミシチン解体」事件が起こった。区内2年間の解体工事は550件近くだが、区への届出にはアスベスト含有建材の記載がほとんどない」と指摘。記載事項の義務化や現場パトロール実施で安全確保を要求、区は検討中と答弁。

老人福祉センター 社会福祉協議会から 委託先変更する必要あるの？

センターとの連携は確保できるのか」という質問が相次ぎました。区は、「利用者の評価は現状で特段の問題は無い」と答弁。日本共産党は「地域の利用者」と馴じみがあり評価も高い社会福祉協議会から変更する理由はない」と主張。日本共産党以外のすべての会派は賛成しました。

共産提案「司法修習生の給費制度の存続を求める」意見書が可決

司法修習生に国が給料を払う給費制度が廃止される事態になっています。日弁連は、「金持ちしか法律家になれなくなる」と反対。運動が広がっています。実際、経済的負担の大きさをと法律家希望者が急速に減っているのが実情です。日本共産党区議団が提出した意見書は、憲法と人権を守り国民に信頼される法曹を育てるため、同制度を存続させるための法改正と財政措置を強く求めるものです。

第4回定例会の予定

11/25	本会議
26	本会議
30	企画総務委員会
12/1	厚生委員会
2	建設委員会
2	区民環境委員会
2	文教委員会
6	清掃臨海部対策
7	防災まちづくり
8	南北交通対策
9	医療介護保険
14	本会議 最終日